

市役所インフォメーション

お知らせ

令和6年度 新型コロナワクチン接種が始まります

特例臨時接種（自己負担無料接種）は、令和6年3月31日で終了しました。令和6年度から新型コロナワクチンの接種は「定期接種」に位置付けられ、有料となります。

対象者 ①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満のうち、心臓・腎臓または呼吸器で1級障害者手帳を交付されている方

接種時期 10月～令和7年3月（医療機関毎に異なります）

接種回数 毎年度、秋～冬に1回

自己負担 2,000円（接種費用15,300円のうち、13,300円を助成します。）

※生活保護の方は自己負担はありませんが「生活保護受給者証」が必要です。ケースワーカーにご相談ください。【保護課 ☎0920(58)1414】

注意事項 定期接種に対する助成は10月～3月の間に接種した場合で、年度に1回のみです。

下記の場合は全額自己負担となりますので注意してください。

- 10月～3月の間に、2回目の接種をした場合

- 10月～3月の期間以外に接種した場合

○対象者①②以外の方が接種を希望する場合（任意接種）は、全額自己負担となり、市からの助成はありません。接種を希望する場合は、実施の可否も含めて、各医療機関へ直接お問い合わせください。

○定期接種を受ける努力義務や、市からの接種勧奨の規定はありません。

○接種券はありません。

○医療機関によって取り扱いワクチンの種類は異なります。

詳細は、各医療機関にお問い合わせください。

問い合わせ 健康増進課 ☎0920(58)1116

南地区保健センター ☎0920(52)4888

北地区保健センター ☎0920(84)2313



定期接種の実施期間は医療機関毎に異なります。詳しい日程・ご予約先是、9月の地区回覧をご覧ください。

9月と10月は行政相談月間です

相談無料

令和6年度から、行政相談制度および行政相談委員制度の認知度向上のため、従来の行政相談週間を改め、毎年9月および10月の2か月間を「行政相談月間」としました。

毎日の暮らしの中で、国などの仕事についての要望や苦情はありませんか。総務大臣から委嘱された行政相談委員が、行政サービスに関する相談を受け付け、助言や関係行政機関への通知などの仕事を行います。

なお、相談を希望される方は最寄りの会場へお越しください。

とき	ところ	担当行政相談委員
9月17日（火）10:00～12:00	美津島文化会館	橘 英次
9月17日（火）10:00～12:00	豊玉文化会館	堀 喜久
9月18日（水）10:00～12:00	峰地区公民館	平山 浩美
9月25日（水）10:00～12:00	対馬市交流センター	天野 詩子
10月15日（火）10:00～12:00	美津島文化会館	橘 英次
10月16日（水）10:00～12:00	中対馬開発総合センター	平山 浩美
10月16日（水）10:00～12:00	上対馬総合センター	阿比留 保則 宮原 勝美
10月22日（火）10:00～12:00	対馬市交流センター	天野 詩子



行政相談
マスコットキャラクター
「キクーン」

問い合わせ 対馬市総務課 ☎0920(53)6111

総務省九州管区行政評価局 ☎092(431)7082

個別型女性がん検診のお知らせ

子宮頸がんは日本人女性の76人に1人、乳がんは9人に1人がかかるといわれますが、初期には自覚症状がほとんどありません。検診が早期発見の決め手です。この機会にぜひ受診しましょう！

〈対馬病院〉 ※希望受診日の4日前までに電話予約してください。

検診項目	検査内容	対象者	曜日・時間	費用
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診	令和7年3月31日時点で 20歳以上の偶数年齢の方★	月・火・水 12:30~	2,000円
乳がん検診	マンモグラフィ	令和7年3月31日時点で 40歳以上の偶数年齢の方	月～金（木は午前のみ） 10:30~/14:00~	2,000円

〈上対馬病院〉 ※希望受診日の3日前までに電話予約してください。

検診項目	検査内容	対象者	曜日・時間	費用
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診	令和7年3月31日時点で 20歳以上の偶数年齢の方★	木 11:00~	2,000円

★：今年度は、令和5年度に対馬市の子宮頸がん検診を受診していない20歳以上の奇数年齢の方も対象となります。

対象 令和6年5月の集団型女性がん検診を受診できなかつた方

受診期間 10月1日（火）～12月26日（木）

申込先 健診コールセンター ☎0920(58)7011 ※平日9:00～16:00

その他 結果の返却は約2か月後になります。

受診できる人数に限りがありますので、お早めにご予約ください。

現在、気になる症状がある方は、検診を待たずに医療機関を受診してください。

発熱などの風邪症状や強い倦怠感がある場合には、受診日の変更をお願いします。



※子宮頸がん検診：分娩や急な手術が入った時は受診できない場合があります。

月経中は受診できません。すでに予約がお済みの場合、予約の変更をお願いします。

※乳がん検診：月経が終了して5日経過した頃は乳腺の張りが少なく、受診に最適な時期です。

ペースメーカー植込みや頭部シャント術・豊胸手術を受けた方、妊娠・授乳中の方、乳がんで治療を受けた方などは受診できません。

女性がん検診無料クーポンをお持ちの方も、予約受付中です。

【無料クーポン対象者】子宮頸がん：平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方
乳がん：昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方

問い合わせ 健康増進課 ☎0920(58)1116
南地区保健センター ☎0920(52)4888
北地区保健センター ☎0920(84)2313

9月は健康増進普及月間です

食事、運動、喫煙などの生活習慣の改善の大切さを伝え、健康に対する国民一人一人の意識の向上や、健康づくりの実践を促進することを目的に、毎年9月1日から9月30日までの1か月間を「健康増進普及月間」と定め、積極的な普及啓発を行っています。

年に1回、健診を受けましょう！

皆さんは定期的に健診を受けていますか？生活習慣病の早期発見のためには、定期的に健診を受けて、自身の健康状態を把握することが大切です。

特定健診*は、メタボリックシンドロームに着目した健診です。年に1回は健診を受けて、自分がメタボに該当していないか、チェックしましょう！
※特定健診は、皆さんが加入する健康保険証の発行元の医療保険者が実施しています。

メタボリックシンドローム判定基準

《内臓脂肪型肥満》

腹囲 男性：85cm以上
女性：90cm以上



①高血圧

②高血糖 ③脂質異常

《2つ以上に該当》

メタボ



保健指導を利用してみませんか？

健診結果でメタボリックシンドロームに該当した方、またそのリスクが高い方は、専門職からの支援を受けることができます。皆さんの加入している保険者では、特定健診を受診された方のうち、メタボリックシンドロームのリスクが高い方を対象に、保健師・管理栄養士などの専門職が**保健指導（面談）**を行い、生活習慣改善のお手伝いをしています。メタボ脱出・健康維持のため、ぜひご利用ください。



1に運動 2に食事 しっかり禁煙 良い睡眠

問い合わせ 健康増進課

☎0920(58)1116

南地区保健センター

☎0920(52)4888

北地区保健センター

☎0920(84)2313

令和6年全国家計構造調査にご協力ください

調査方法 対馬市で行われる全国家計構造調査には基本調査と簡易調査の2つの調査があります。

※調査書類に回答・提出いただいた方には調査内容に応じた謝礼がございます。

基本調査 「世帯票」、「年収・貯蓄等調査票」、「家計簿（10月、11月分）」の3種類の調査票の回答をお願いする調査です。

簡易調査 「世帯票」、「年収・貯蓄等調査票」の2種類の調査票の回答をお願いする調査です。

回答方法 インターネットで回答する方法、調査員へ直接提出する方法の2種類の回答方法でご回答いただけます。お持ちのスマートフォンまたはタブレットのカメラで日々のレシートを撮影することで簡単に家計簿への入力ができ、いつでも回答できる「インターネット回答」をおすすめしています。

※簡易調査では郵送でのご回答も可能です。

世帯に訪問する調査員には「統計法」で、調査によって知ったことを他に漏らしてはいけない義務（守秘義務）が課せられており、これに反した時には罰則が定められています。

問い合わせ 政策企画課 ☎0920(53)6111

廃食油（てんぷら油）の処理にお困りですか？

廃食油を捨てるには市販の凝固剤で固めたり、布などに染み込ませないといけませんが、このやり方を面倒だと感じられる方は多数いらっしゃるようです。そんな皆さんに、より便利で環境にも良い廃食油の処理方法をご紹介します。

生ごみ回収事業（廃食油も回収して再資源化しています）



申し込み、廃食油バケツの受け取りはお近くの市役所窓口までお越しください。

※申し込みは廃食油と生ごみのセットとなります。

小型充電式電池の排出方法を紹介します

小型充電式電池とは、充電をすることで繰り返し使うことのできる種類の電池です。身の周りのスマートフォンやモバイルバッテリーなど様々な物に広く使用されています。非常に便利な電池ですが、暑い場所で放置したり、強い衝撃を与えると発火し、火災が発生する危険性があります。ごみに出す際には、市役所窓口に設置してある回収ボックスに入れるか、他の電池と同様に有害ごみとして分別いただくようお願いします。

▼このマークの付いた電池が対象です。



食品ロス削減にご協力をお願いします

食品ロスとは、まだ食べられる・再利用できるのに捨てられてしまう食品のことです。食品ロスは、毎日一人当たりお茶碗一杯分発生しているとされていて、大量の食品がそのまま捨てられています。

—— 食品ロスを少しでも減らすために以下の取り組みを始めてみませんか？ ——

- ① 食品を買はず、必要な分だけ買う。
- ② 賞味・消費期限を確認し、期限内に消費する。
- ③ 料理で皮を剥きすぎないようにする。
- ④ 食品を適切（冷蔵庫・食品庫の使用など）に保存する。
- ⑤ 外食で食べられる分だけ注文する。食べきれないなら持ち帰る。
- ⑥ 生ごみ回収事業を利用する。生ごみ処理器で堆肥化をする。



興味・関心を持って、自分にできることから少しずつ取り組んでいきましょう！

問い合わせ 環境政策課 ☎0920(53)6111

9月30日(月)は
「交通事故死

ゼロ

をを目指す日」です

歩行者も、自動車・自転車等に乗る人も、交通ルールを守って事故ゼロへ!

みんなで
目指そう!

反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止



反射材を活用しよう!

夕暮れ時以降は、歩行者の姿が思った以上に運転者などから認識しにくくなります。外出する時には明るい目立つ色の服装と反射材をつけて、自分の存在をアピールしましょう。

歩行者も自らの注意で事故を防ごう!



道路横断中の交通事故が多発しています。「歩行者優先だから」「車は止まってくれるはず」などの過信は危険です。横断歩道では、必ず止まって左右の安全を確認し、横断中も周囲の安全を確認しながら渡りましょう。

夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

夕暮れ時以降は早めのライト点灯!
夜間はハイビームも活用!



秋になると日没時間が早まります。夕暮れ時以降は早めのライト点灯を心がけましょう。また、夜間帯は速度を落とし、ハイビームとロー ビームの切り替えをこまめに行いましょう。

飲酒運転も、あおり運転も
「絶対しない、させない!」



依然として飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶ちません。「あおり運転」(妨害運転)も重大な交通事故につながる極めて悪質・危険な行為です。一人ひとりが「絶対にしない、させない」という強い気持ちで根絶していきましょう。

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

自転車も特定小型原動機付自転車もヘルメット着用!



自転車、特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボードなど)に乗る時は、ヘルメットを着用しましょう。ヘルメットの着用により、事故発生時の致死率が大きく下がります。自分の命を守るために必ずヘルメットを着用し、交通ルールを守って安全走行しましょう。

自転車安全利用五則

- 1.車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2.交差点では信号と一時停止を守って、
安全確認
- 3.夜間はライトを点灯
- 4.飲酒運転は禁止
- 5.ヘルメットを着用

令和6年9月21日土～30日月
秋の全国交通安全運動

お知らせ

9月24日～30日は
「結核・呼吸器感染症予防週間」です

〈結核予防のポイント〉

○年に1度は定期健診（胸部レントゲン撮影）を受けましょう。



○健康チェックと早めの受診を

せき たん 微熱

からだがだるい 体重が減った

2週間以上症状が続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

○赤ちゃんにはBCG接種を受けさせましょう。

〈呼吸器感染症予防のポイント〉

○マスク着用を含む咳エチケットや手洗い・手指消毒、換気などの感染予防対策をしましょう。

○予防接種を受けることで、感染症を予防し、重症化を防ぎましょう。

※呼吸器感染症…インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、細菌性肺炎など

問い合わせ 健康増進課 ☎0920(58)1116
長崎県対馬保健所

☎0920(52)0166

対馬市人事異動

令和6年8月31日付 依頼退職

氏名	旧配置
小宮 拓馬	農林水産部 水産課 主事

令和6年9月1日付 異動

氏名	新配置
阿比留 望	福祉部 こども未来課 豊玉こども園 参事
御手洗 幸世	福祉部 こども未来課 豊玉こども園 副参事
吉田 早苗	福祉部 こども未来課 豊玉こども園 主任保育士
小島 瑠奈	福祉部 こども未来課 豊玉こども園 保育士
阿比留 麻希	福祉部 こども未来課 豊玉こども園 保育士
阿比留 善仁	消防署 豆駒分遣所 警防班 参事
豊後 太基	消防署 美津島出張所 予防班 主事
新庄 裕哉	消防署 豆駒分遣所 警防班 主事
高柳 健祥	消防署 豆駒分遣所 警防班 主事
糸瀬 萌菜花	消防署 中部支署 予防班 主事
阿比留 大樹	消防署 中部支署峰出張所 総務班 主事
稗田 昌紀	消防署 北部支署 予防班 主事
岡部 洋平	消防署 北部支署上対馬出張所 警防班 主事
財部 好男	消防署 北部支署上対馬出張所 予防班 主事

イベント

万葉の和琴 公演～対馬から大和へ～を開催します

公益社団法人南都楽所を招いて、管弦曲の演奏や和舞、舞楽を披露します。灯ろうの灯りに照らされる幻想的な舞や、悠久の時を経て奏でる、万葉の和琴の音色をお楽しみください。

とき 10月12日（土）18:30～20:00

ところ 豊崎神社（比田勝）

※雨天の場合は、上対馬総合センター文化ホール

参加料 前売券500円、当日券800円

高校生以下 無料

チケット取扱場所

各地区公民館

問い合わせ 生涯学習課 ☎0920(88)2004

健康つしま21みんなスマイル元気のわ キャンペーン
2024とよたま神話の里ウォーキングを開催します

参加無料

とき 11月9日（土）受付9:00～9:30

ところ 豊玉町保健センター（スタート・ゴール）

コース 4キロ 神話の里（折り返し）

参加資格 どなたでも参加できます。

※小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。

申込方法 電話、Faxまたは申込フォームからお申し込みください。電話、Faxの場合は、下記事項をお知らせください。

①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号

申込期限 11月5日（火）17:00

その他 ○当日申し込みも受け付けます。

○飲み物は各自でご用意ください。

○キャンペーン応募ハガキをお持ちの方は、ご持参ください。

○車でお越しの方は、豊玉診療所、社会福祉協議会よこの駐車場をご利用ください。

問い合わせ 健康増進課

（申込先） ☎0920(58)1116

Fax0920(58)2755



申込はこちら



募 集

孫戻し留学生を募集します

孫戻し留学とは、市外在住の児童・生徒が、祖父母などの家から対馬市内の小・中学校へ通学する留学制度です。

対 象 市外在住の小学校1年生から中学校3年生までの児童および生徒
(令和7年4月時点)

留学期間 令和7年4月～令和8年3月 ※継続可能
留学対象校 対馬市内すべての小・中学校

補助金支給 留学生の祖父母などに対して、月額3万円の補助を行います。また、2人目以降は月額1万円を補助します。留学開始から最大で3年間補助金を受けることができます。
※年度途中からの留学は補助金対象外となります。

留学申込 孫戻し留学の補助金を受けるには、令和6年12月27日（金）までに所定の手続きが必要です。
※留学を希望される方は事前にご連絡ください。

問い合わせ 対馬市島っこ留学推進協議会事務局
(申込先) (教育総務課内) ☎0920(88)2000

「第21回対馬市民美術展」出展作品を募集します

部 門 絵画・書道・デザイン・彫刻・工芸・写真

出品資格 対馬市内に居住する高校生または16歳以上の方

出 展 料 1人あたり500円（高校生は不要）

出 展 数 各部門 1人2点まで
※自作未発表（対馬市内で未発表）のものに限ります。

申込方法 申込書を生涯学習課または各地区公民館に提出してください。
※申込書は生涯学習課および各地区公民館に設置しています。

申込期間 11月13日（水）～12月27日（金）

展示期間および会場

前期 令和7年2月5日（水）～2月9日（日）
峰地区公民館

後期 令和7年2月14日（金）～2月18日（火）
対馬市交流センター3階

問い合わせ 生涯学習課 ☎0920(88)2004

ふるさと納税返礼品提供事業者を募集します

ふるさと納税制度による対馬市への寄付促進と対馬市の魅力や地元特産品のPR、販路拡大による地元産業の活性化などの相乗効果を図るため、対馬市へふるさと納税をされた方へ贈呈する返礼品（商品やサービスなど）の提供事業者を募集します。登録された返礼品は、ふるさと納税サイトに掲載され、自社商品のPRにもつながりますので、ぜひこの機会をご活用ください。

募集期間 通年で受け付けています。

申請方法 応募書類に必要事項を記入し、下記まで提出してください。

※応募書類については対馬市ホームページから確認できます。

※書類の作成・申請方法などに関するご相談は随時受け付けています。

問い合わせ 地域づくり課

(申請先) ☎0920(53)6111



事業者募集について

韓国語講座を開催します

と き 9月24日（火）～11月26日（火）まで
全9回（途中1回の休みをはさみます）
午前の部 10:00～11:00
午後の部 19:00～20:00

と こ ろ 対馬市交流センター4階研修室

定 員 午前の部 10人

午後の部 20人（先着順）

講 師 対馬市国際交流員 金秀珉

内 容 ハングルの読み書きができるように学習します。

問い合わせ 文化交流課 ☎0920(53)6111
(申込先)

まんなかフリマ出店者を募集します

と き 10月6日（日）12:00～17:00

と こ ろ つしまんなかまつり会場（峰町佐賀）

募集者数 20人（先着順）

応募条件 ○20歳以上の方

○10点以上の品物を出品可能な方

○出品物の持込み、持帰りが可能な方

※売買に関することは出店者の責任で行っていただきます。

応募期限 9月30日（月）※定数に達し次第締め切り

申込方法 入力フォームから

お申し込みください。



問い合わせ 環境政策課

(申請先) ☎0920(53)6111

入力フォーム

対馬市
ホームページ

公民館で素敵な趣味を見つけてみませんか？

秋・冬開催の「公民館講座受講生」を募集します

受講無料 要申込

対象 対馬市在住であればどなたでも受講できます。

受講料 無料です。ただし、教材費は受講者負担となります。

申込方法 右記申込フォーム、各地区公民館窓口または電話でお申し込みください。

応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。詳細につきましては、各地区公民館へお尋ねください。



申込フォーム

講 座	講 師 (敬称略)	回数	開 催 予 定 日 時		会 場	定 員	申込先 公民館	申込期限
陶芸講座	溝井 洋三	10	10月6日～(毎週日曜日) ※2回目以降は受講者と相談	10:00～12:00	対馬市交流センター 3階 生活実習室	10人	①	9月18日
洋裁講座	佐々木 純子	10	10月1日～ (毎週火・水曜日)	13:00～16:00	対馬市交流センター 3階 生活実習室	10人		9月18日
姿勢改善体操講座	井川 吉徳	6	10月11日～ (毎月第2・4金曜日) ※2回目以降は受講者と相談	19:00～20:30	対馬市交流センター 3階 第3会議室	20人		9月18日
ヨガ講座	中田 彩	7	10月1日～11月12日 (毎週火曜日)	19:30～21:00	美津島文化会館	20人	②	9月24日
郷土料理講座	食改美津島支部	5	10月24日～11月21日 (毎週木曜日)	10:00～13:00		10人		10月18日
つまみ細工講座	梅野 幸菜	6	10月3日～11月7日 (毎週木曜日)	19:00～21:00	豊玉地区公民館	10人	③	9月30日
ピザ講座	岩戸 喜恵子	1	10月6日(日曜日)	10:00～13:00		6人		9月30日
パン講座	岩戸 喜恵子	1	11月9日(土曜日)	10:00～13:00		6人		10月28日
SNS講座 初めてのインスタグラム編	小川 香織	3	10月3日～10月17日 (毎週木曜日)	16:00～17:00	峰地区公民館	10人	④	9月24日
ニホンミツバチ講座	扇 米穂	3	10月12日～10月26日 (毎週土曜日)	10:00～11:00		10人		10月4日
陶芸講座	日高 光博	8	10月7日～ (隔週月曜日)	19:00～21:00	やまねこ工房 (上県町佐須奈)	9人	⑤	9月27日
木工講座	島居 佳都雄	4	10月上旬～11月の 土曜日または日曜日 ※講座生の意向確認後に決定	10:00～12:00 13:00～15:00	対馬ヤマネコ工房 (上県町佐護)	6人		9月27日
姿勢改善体操教室	井川 吉徳	10	①10月1日～(毎月第1・3火曜 曜) ②10月3日～(毎月第1・3木曜 夜)	14:00～15:30 19:00～20:30	上県地区公民館	10人		9月27日
こけ玉講座	佐護 まさ子	8	10月9日～11月27日 (毎週水曜日)	13:30～15:30	上対馬総合センター	8人	⑥	9月27日
膝体操講座	平間 静穂	8	10月11日～11月29日 (毎週金曜日)	10:00～11:30		15人		9月27日

問い合わせ ①厳原地区公民館 ☎0920(52)0363 ④峰地区公民館 ☎0920(83)0151
 (申込先) ②美津島地区公民館 ☎0920(54)4044 ⑤上県地区公民館 ☎0920(84)2576
 ③豊玉地区公民館 ☎0920(58)0062 ⑥上対馬地区公民館 ☎0920(86)3052

対馬グローカル大学web講義の受講生を募集しています

受講料無料

対馬グローカル大学では、web講義の受講を随時受け付けています。関心のある講義のみの受講も可能ですので、ぜひお申し込みください。直近の講義は以下のとおりです。

講義日時	講義名	講師
9月19日(木) 19:00~20:00	民俗学と対馬：交通と交流をめぐつて	村上 和弘氏 (愛媛大学国際連携推進機構 教授)
10月10日(木) 19:00~20:00	RICE MEDIA トムさんに学ぶ! ~ 楽しくて分かりやすい社会課題の伝え方~	トム 氏 (RICE MEDIA 代表)

※web講義はZoomによる生配信のほか、YouTubeで後日アーカイブ動画の視聴も可能です。

対馬グローカル大学の活動紹介

対馬グローカル大学では、8月11日から8月13日にかけて島内外の高校生、大学生を対象に対馬でSDGsを学ぶ合宿プログラム「SDGs実践塾」（開催地：上県町志多留地区および長崎県立対馬青年の家）を開催しました。今回はその取り組みの様子をお届けします。

SDGs実践塾

SDGs実践塾では川口幹子さん【(一社) 対馬里山繫営塾代表／(株) ブルーオーシャン対馬 代表取締役】を講師に迎え、川口さんによる学童保育や海ごみ問題への取り組みに関連したレクチャーと現場体験を通じて対馬の地域課題解決への具体的な取り組みや考え方を学びました。

こうした活動から得られた気づきをヒントに、ワークショップを通じて塾生同士で学び合い、最終日には自分の強みを活かした「持続可能なしまづくり」のための「SDGsマイアクションプラン」を塾生一人一人が川口講師や対馬グローカル大学学長（代理：一宮副市長）に発表しました。修了発表後は、塾生に対して対馬グローカル大学修了証書が授与されました。

塾生インタビュー



対馬高等学校1年
安田 瑛乃さん

「環境」の分野に興味を持ち始めた時期、先生からSDGs実践塾の紹介があり、参加を決めました。特に海ごみを実際に拾った体験が印象に残っています。大きさや種類など、海ごみの多様さに気付き、海ごみは回収後のリサイクルが難しいという実践している方のお話を実感しました。これからは頭で考えるだけでなく「自分にできることは何か」をとらえて、それらを実行していきたいと思います。

●SDGsマイアクションプランテーマ：

「ごみの流出を防ぐために学校内で海ごみのリサイクルの難しさを伝える」



九州大学共創学部3年
須内 洩至さん

「大好きな対馬に興味を持っている学生さんに会いたい」という思いからSDGs実践塾へ参加を決めました。海ごみの観察と回収について、段階を踏んで取り組めたことがとても良い経験だったと思います。この問題について学んだ後に塾生が一丸となってごみを拾う様子はとても感慨深かったです。私のアクションプランのように学生を連れてくることを掲げた学生はほかにもいます。その方々とも協力をし、年度内にもこのプランを実現できたら良いなと思っています。

●SDGsマイアクションプラン：

「大学生関係人口の創出によって、島内に大学生という存在を」



川口講師による
レクチャー



海岸清掃体験



学童保育開設に向けた
環境整備体験



活動振り返り
ワークショップ

この記事は、SDGs実践塾修了生でSDGs推進課でインターンシップをしていた江藤由美子さん（福岡女子大学2年）に取材・執筆いただきました。

問い合わせ SDGs推進課 ☎0920(53)6111